

# 名古屋市医師会 港区在宅医療・介護連携支援センターニュース

Vol.17 平成30年6月1日発行

## 港区の訪問看護ステーションパンフレット

平成29年度 港区在宅医療・介護連携会議では、港区訪問看護ステーション連絡会と共同で「港区訪問看護ステーションパンフレット」を作成しました。訪問看護の利用の仕方や訪問看護の役割等の説明、港区内全7事業所が一覧になっており、各事業所の特徴が記載されています。順次、港区内の関係機関に発送してまいりますので、今後の港区の在宅医療・介護連携にご活用いただけると幸いです。



## 出前講座「知ってトクする！ 老後のはなし」を開催

5月15日（火）岡田整形外科・内科にて「知ってトクする！ 老後のはなし」を開催しました。当日は入院・外来患者さん、地域住民の方、院内関係者27名の方にお越しいただきました。これからの世の中の流れや退院後の在宅ではどのような相談窓口があるかなどをお話ししました。

平成30年度も引き続き出前講座を開催しますので、機会がありましたら、ぜひ、港区在宅医療・介護連携支援センターまでご連絡ください。（TEL：052-652-0874）



## 港区在宅医療・介護連携 医師部会を開催

5月22日（火）に港区在宅医療・介護連携 医師部会を開催しました。名古屋市医師会の真野理事より7月から開始するバックアップ体制の説明を始め、今年度の事業説明を行いました。今後も在宅医療推進に向けた話し合いや研修会を開催してまいります。

### 6月のセンター事業予定

#### ●港区在宅医療・介護連携会議

21日（木）13時半～

港区休日急病診療所

#### ●市民啓発活動

11日（月）10時～

港福祉会館

13日（水）13時～

ばあば工房

### センター職員のつぶやき

< 今月の本 >

「おらおらでひとりいぐも」 若竹知佐子

夫を亡くした桃子さんが孤独にあえいでいるとき、突然、頭の中に響き渡る東北弁の人格。その結果、人が何とか前を向いていられるのは、自分の心を友とする心の発見があるからだ。と言う。これからの超高齢社会は、孤独との戦いでもある。「一人も良し」という発見は、その後の人生を豊かにするのでは。

